

日本キリスト教文学会

第 444 回月例研究会のご案内

日 時:2018 年 12 月 8 日(土) 15時 20 分～ 17 時 30 分

会 場:日本聖書神学校・2F 大教室

JR「目白」駅下車徒歩 8 分

《有島武郎の文学世界とキリスト教—生誕 140 年》

共同開催:有島武郎研究会

総合司会:佐藤ゆかり(田園調布学園大学非常勤講師)

開会の辞:勝呂奏(日本キリスト教文学会会長)

〈講 演〉

講演者:石丸晶子(東京経済大学名誉教授)

「有島武郎の文学世界とキリスト教」

司 会:宮坂覺(フェリス女学院大学名誉教授)

〈研究発表〉

発表者:宮本裕司(日本大学大学院修了生)

「文化翻訳における死生観の違い

—オスカー・ワイルドと有島武郎の童話を中心として」

司 会:鈴木ふさ子(日本大学講師・文芸評論家)

発表者:北原照代(有島武郎研究会)

「有島と内村の信仰を対比させて」

司 会:荒木優太(在野研究者)

閉会の辞:佐々木さよ(有島武郎研究会会長)